

タウンミーティング（国安地区） 開催報告

- 日 時 令和元年10月8日（火）19時30分から21時00分まで
- 場 所 国安公民館2階会議室
- 参加者 国安下自治会長、高田自治会長、桑村自治会長、国安上自治会副会長、
団地自治会長、新市自治会長、国安地区愛護班連絡協議会長、
東予西中学校PTA会長、国安小学校長、国安地区老人クラブ連合会長、
スポーツ少年団代表、学識経験者
市長、経営戦略部長、東予総合支所副支所長、港湾河川課長、市民協働推進課長、
協働推進係長、東予総合支所総務課長、シティプロモーション推進課長、広聴係長
- 傍聴者 6人
- 次第
 - 1 開会
 - 2 挨拶（国安地区連合自治会長）
 - 3 挨拶（市長）
 - 4 市の主要事業について《市提案》
 - (1) 主要事業の説明（市長）
 - 5 参加者自己紹介
 - 6 地域課題①「大明神川の増水時のリスク低減」について《地域提案》
 - (1) 提案説明
 - (2) 意見交換
 - 7 地域課題②「これからの地域づくりの今」について《市提案》
 - (1) 課題等経緯内容説明
 - (2) 意見交換
 - 8 その他
 - 9 まとめ・閉会
 - (1) まとめ（市長）
 - (2) 挨拶（国安地区連合自治会長）

○会議録

1 挨拶

【連合自治会長】

皆さんこんばんは。お集りいただき感謝する。

国安地区のタウンミーティングということで、テーマは大明神川の問題と、現在、モデル地区を参考に勉強させていただき、若い人も参加して一生懸命頑張っている国安地区の地域づくりについてである。

大明神川の砂の問題は、自然災害が起こるのかどうかという問題である。この国安地区においては私も生まれてから70年、自然災害で亡くなられたということは一度も無いと思う。地震や津波、台風で屋根や瓦が飛んだ等はあるが、地震も南海地震以来無い。しかし、油断をすれば何かあるかわからない。今日のテーマにもあるように大明神川の砂の問題は早急にやっていただきたいと思っている。今日のミーティングでは皆様の忌憚のない声をいただき、市役所の方をお願いする事、また自治会の方でできること等いろんな意見をいただきたい。

【市長】

皆様、こんばんは。本日はタウンミーティングにご来場いただき感謝する。5ヶ月間かけて28か所で開催しようと、このような時間帯をお借りして開催させていただいている。

陳情、要望活動もいいが、今抱えている課題について、解決をしていこう、またここからスタートしよう、そういうようなタウンミーティングになればと思っている。

先程おっしゃっていただいたように、三芳でも大明神川が非常に気になるというご意見等をいただいている。市としてやらなければいけないこと、そして県の管理河川なので、県にやってもらわなければならないこと、ということで市民の皆様の生命、財産に関わる防災減災について、非常に大切なキーワードだと思っているので、よろしく願います。

また地域づくりも今日の昼に開催した加茂地区のタウンミーティングでは、会場に来ていただいた

一番若い方が 67 歳であったが 80 代が多くどうしていけばいいか、自治会の会長は 22 年間もしているという非常に悩ましい問題をいただいた。それぞれ地域によって課題が違って来るが、地域によって何ができるのか、若いも若きも男も女も、国安らしい手法で地域づくりをスタートしていただいております、これからどうしていくか、意識合わせしていただけたらと思う。

限られた時間だが、皆様から忌憚のないご意見をいただきたいし、これで終わりではなく、これからだと思っているので引き続きよろしく願います。

2 市の主要事業について

(1) 主要事業の説明

【市長】(参照別紙資料 (1))

3 地域課題①「大明神川の増水時のリスク低減」について《地域提案》

(1) 課題等の提案説明

【参加者】

この国安地区の中でも特に正法寺、高田地区は天井川である大明神川に位置しており、異常気象で雨の量が特に多いような気がするが、予讃線の JR 隧(ずい)道(どう)(トンネル)より上は土手の高さが低くて土砂が溜まっているので氾濫の危険があるように思う。その他にも河川内に樹木が生い茂っており、引っ掛かりという懸念もあるので河川内は県の担当だろうが、こういう河川内整備等の対策の実施を県の方に後押ししていただければと思う。少しでも水害のリスクを減らして安心して暮らせるようなところになりたい。洪水が起こってしまえば県も市も無いと思うのでよろしく願います。

【公民館長】

高田地区は大明神川右岸の河口部に位置しており、大明神川の氾濫や津波が大変心配される地区である。高田自治会長からご提案いただいたが、このことについて市の担当の方から説明をお願いします。

【港湾河川課長】(参照別紙資料 (2))

<資料説明>

どの箇所を見ても大丈夫とは誰も言えない状況であり、皆様が心配されているとおりである。市内には他にも 53 件の河川があり、どこも土砂が上がっているということで要望が挙がっている。その中でも大明神川は特に要望のある無しに関わらず早急に対応の必要がある、ということは市でも県でも認識している。

では、今後どういった計画で土砂を撤去するのかということだと思うが、残念ながら現段階では県から具体的な計画は示されていないが、出先の機関から本庁に向けての予算の要求を続けていく。また、上流からの土砂の流出を防ぐ為に本谷温泉の下流側になると思うが、砂防の堰堤が計画をされている。今は用地買収に向けての関係者の調査をしているところである。

市の対応としては、これまでも多く要望や情報が市に寄せられ、その都度、現地を確認した上で県に要望を伝えている。今後も、同じ行政同士なので県の予算の事情があることも十分承知はした上で、なお地元の深刻な要望ということで要請している。7 月には三芳地区のタウンミーティングで(大明神川が)重要な問題として取り上げられている。先月には高田地区から東京に出られている方が帰省した際にこの大明神川の現状を見てすごく心配だということで、写真を添えて市にメールで意見をいただいている。こういった意見と本日の意見をまとめて県の方には伝えたいと考えている。

満足のいく説明にはならないが、皆様と一緒に、また県とも連携しながら少しでも早く安心していただけるように努めてまいりたい。

(2) 意見交換

【市長】

河川については、わたしも非常に気になっている。ここが氾濫してしまうと国安は潰れてしまう。ここだけではなく、中山川も同じようなことで吉井地区の皆様は心配をしている。今までの雨なら問題無かったが、雨量が異常な状態になっているのでなおさら心配である。今年の豪雨災害があり、県知事も河床の掘削を表明しているので、行政の区分はあるが、私たちは今まで以上に県と一緒にやるのだという覚悟を持ってやっていきたいと思う。本当に今行政あかんなあ、とよく思うのだが予防的措置が出来ない。何かが起こってから予算を貼り付けている。予防とどっちに費用がかかるかという発想が、なかなか行政には無いというのがこの世界に入ってよく分かった。予防的な措置のための費

用も考えていかななくてはならないと思う。河川の管理は愛媛県側にあるわけだが、これは県がというようなことではなくて私達も一生懸命追っていくので、また確認をしながらお願いをしたいと思う。

【参加者】

先程の説明と回答を見ると、一応県としてはやることはやっている、とお見受け出来るが、逆に今の大明神川の状況をおそらくランク付けをされていると思うのだが、どれくらい緊急性が高いか、現状でどのランクで認識されているのかを知りたい。

【港湾河川課長】

大明神川全体としてのランク付けはしていない。護岸、堤防といった部分や区間でランク付けしており、それに基づいて修繕等の計画をしていることになる。当然、そういった判断を待たずとも現状は早急に対応が必要であると思うので、それが故に県の方も緊急対策工事という事で工事を発注している。

【市長】

数字で見える化できないのか、見える化した方が安心。

【参加者】

市長がおっしゃるとおり、地域の方はどのレベルになったら県が動いてくれるのかが分かれば安心できると思い質問させていただいた。

【港湾河川課長】

県に、解りやすく住民の方々に伝える方法がないか対応を持ち掛けてみる。

【市長】

県の方には私からお話する。

【参加者】

県では毎年点検をしているとの事だが、のり面や樹木が茂った状態で今年は点検ができていないようだ。

【港湾河川課長】

本来は、堤防の草を刈った状態でないと細かい所は見えないと思うが、草刈りだけでも全部の河川になるとかなりの予算になり、予算内での対応となるので毎年は難しいと思う。

4 地域課題②「これからの地域づくり」について《市提案》

(1) 課題等の経緯等内容説明

【推進協働係長】 (参照別紙資料 (3))

(2) 意見交換

【市民協働推進課】

愛護班の状況や地域の課題について皆様と共有したいと思うのでよろしくお願いする。

国安での愛護班の状況、地域づくりの会をしてきたが、これに参加して地域の課題等をどのようにお考えか。

【参加者】

昨年度、国安地区愛護班連絡協議会長をさせていただいた。10年前と比べても、このまま愛護班の活動を各地区の保護者が活動をしていくのは難しいかと思う。

また、団地に関しては、今現在3世帯で来年度には、1世帯という事で子どもが1人となっている。7学団あって1学団活動できない地区があるという事も踏まえて今後見直していく必要があるではないかと思う。

【参加者】

愛護班のできた時の本質にかえるのが一番良いのではないかと思う。愛護班は地区民をあげてのものだった。それがいつの間にかだんだん細くなったというか、中学生が退き小学生だけになり、地域に何のお話も無いというのが現状の愛護班ではないかと思う。だから愛護班のできた状態にかえてもらったかどうかと思う。

各種団体と情報を共有してとあるが、愛護班は地区民あげての愛護班だった。今までも子どもがいない方でも、協会の会長を長年やってこられている方もいるらしいので、もう一回考えていただきたい。子どもが少なくなって負担が多いというのも解るが、地区民あげてするのであれば役員の数もある程度は考えてどれくらい必要かとか、最小限どれだけで運営ができるかとかで考えていただけたら

と思う。昔の古い話で申し訳ないが原点に戻ってもらえたらと思う。

【参加者】

本日のタウンミーティングとは関係ないと思うが、私、東予ロータリークラブの45代会長をさせていただいている。東予ロータリークラブの活動としては、最近では壬生川駅裏に創立40周年記念として、時計台を贈らせていただいた。また、防犯カメラの設置もさせていただいた。協賛事業としては、四国カブトガニを守る会の海岸清掃、四国アイランドリーグの協賛、88か所お遍路さんの支援、災害などがあれば、四国の団体などに義援金などを送らせていただく、こういう活動をする団体である。個人的には市の福祉施設に私どもの製品である色紙を毎年4200枚ほど、42の施設100枚ずつ寄付している。これを9年間やってきており、今後も続けていきたいと思っている。

【市民協働推進課】

国安地区の中には、自治会や愛護班以外にもこういった活動をされている方々もいらっしゃるの、愛護班等と何らかの形で連携していければと思う。

新市自治会が高齢化で地域の行事等が難しいとお伺いしたが、自治会の現状はどうか。

【参加者】

各自治会全てがそうでないと思うが、少なくとも新市では、盆踊りについても愛護班が主になってしまっているので、それなりに負担が大きく、去年、今年と2年連続で滞ってしまっている現状がある。他の自治会を見たところ、そういったことが原因で行事がだんだん少なくなっているという現状を聞いていたので、ではどうするかという事になるのだが、そもそも地域行事というのは、私はUターン組だが、外部から見るととても魅力的な取り組みである。しかし、その外部から見て魅力的なものがどんどん失われていくというのが現状。地域を活性化させるためには、外部から見て素敵な地域として注目を集めなくてはならないが、魅力がどんどん薄れていっていると感じている。地域特有の伝統行事は地域づくりという事においても、大きなポイントだと思うので、1つの地域で継続が難しいのであれば、連携して連自治会や市でそれをサポートできる体制ができればと思う。

【参加者】

連自治会は、各自治会や愛護班や他の団体と協力しているが、全てを連自治会がするという事はしていない。連自治会は例えば文化祭等公民館協力も多くある。敬老会は、他の地区では社会福祉協議会や婦人会がしているが、国安では連自治会がしている。連自治会は仕事が多い。

国安地区は4,000人弱いる。敬老会の時には75歳以上が対象者で806人、65歳以上になればもっと1,000人超えると思う。それに対して小学生が180人くらい、中学生が100人超えるかどうかで非常に少ない。連自治会としては個別には難しいが協力はする。昔、国安地区の交流大会を小学校のグラウンドでしたことがあるが、0-157が流行り中止になってしまった。盆踊りは地区でしていたが、子どもが少なくなっているし、婦人会がないので一般女性の参加がまず無い等、難しい時期に来ている。

【参加者】

母親の介護をしていて施設にお世話になっているのだが、そこで大掛かりな盆踊りを施設の方が主催でやってらっしゃったが、それは施設の利用者だけでなく、その地域の方も参加してとても賑やかにされていた。例えばだが、学校や公民館主体で継続できないかと個人的な要望としてはある。

【市民協働推進課】

議論が尽きないが時間も迫っており、締めさせていただきます。これから国安ではこういった議論を何度もすることになるかと思うが、その時には皆様にもお声がけしたい。

【公民館長】

地域づくりについては、11月26日に対象を広げて座談会をすることになっている。先般各自治会長にはお伝えし賛同いただいたが、そのほかの団体についても広くご案内申し上げたいので、ぜひご参加をいただきたい。

5 その他（地区における課題及び要望に対する回答）

【シティプロモーション推進課長】（参照別紙資料（4））

6 まとめ・閉会

【市長】

職員には、どうしたらできるのか考えていこうと話をしている。どうしたらこの問題解決ができる

のか、我々がすべきことは何か、丁寧にしっかり対応していきたい。できること、できないことはあるが、市民の皆様の立場になって対応していきたいと思っている。今日は時間の関係で話を途中で切る形になり、消化不良のような状態だと思う。

この地域づくりは、ひょっとすると皆様がしんどいと思っていることが、少しは楽になるのではないか、皆で協力することで少し肩の荷が下りることに繋がるのではないかと考えており、提案させていただいている。

西条市でも消滅可能性地域を確認しているが、吉岡と国安は消滅可能性地域ではない。この地域を愛する皆様に、この地域に住んでいて良かったといってもらえるよう、汗を一緒に流してくれないだろうか。今、汗を流さなければ、衰退していくことは間違いない。だけでも物事の解決に向けて協力をする少しばかりのエネルギーを出してもらいたいと思っている。私たちは皆様と一緒に汗をかいて地域づくりを進めていく。

意見にも出たように、防災減災の所から地域づくりという事もあり得るのではないかとと思う。生命、財産に関わる事なので、知らない顔や自分だけ勝手な行動はできない。

時代の流れで変化してきているが、原点に帰る事は非常に大事。希薄化になっている今の状態をどうしたらいいのか。優先順位はあるが、一生懸命に職員と一緒に汗を流していくので、どうか皆様にもお力添えをいただきたい。

【連合自治会長】

本日はお忙しい中お集りいただき感謝する。大変有意義な意見を肝に銘じて、また明るい国安づくりを目指して頑張っていきたいと思う。また行政の方々には、いろいろ手伝っていただかなければいけないこともあるかと思うが、よろしくお願ひしたい。

結びとして、今週末に非常に強い台風19号が来ている。これはまた大明神川の問題になるが、砂の件は早急に対応をしていただくようお願いする。本日は参加していただき誠に感謝する。

(閉会)

<タウンミーティングの様子>

